

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年9月27日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	四條畷市	代表者名	市長 東 修平
担当者部署	田原支所	連絡先電話番号	0743-78-0175
担当者役職		担当者氏名	
住所	575-0014 大阪府四條畷市大字上田原1番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	佐藤 拓也
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none">事前打合せから積極的にフォーラム進行に関する助言・提言・情報提供を頂いた。また、内容についても適格なアドバイスを頂いた。第一部の基本講演の内容を熱心にメモをとって頂き、第二部のパネルディスカッションに活かされた。第一部終了後、柔らかな口調で二部のパネラーに全体流れを再確認され、円滑なパネルディスカッションの進行につながった。
アドバイザーへの要望事項	関西色のあるパネリストが多かった中、モデレータとしての職務をこなされた。佐藤さんのカラーをもう少し出していただいても良いかと感じました。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年9月21日	14時00分	17時30分		210
3-2. 派遣場所	会場名	グリーンホール田原	最寄駅	生駒駅	
	所在地	大阪府四條畷市大字上田原1番地			
	最寄駅からの交通手段	バス			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	スマートシティ推進フォーラム聴講者(職員、一般、企業、他団体)	100人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	本市では、地域主体のまちづくりを進めています。今回フォーラムを開催した田原地域には、買い物、医療、交通など一つの施策展開で解決するには難しい課題と認識しています。これらの課題を解消するにあたり、地域の理解を得たうえで、AI・IoT等の技術を活用すれば、地域の積極的な協力を得ながら課題解消に向かうものと考えています。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	まずは、四條畷市スマートシティ推進フォーラムをとおして、参加者(地域住民)の方々に対し、スマートシティを理解し、推進する機運が高め、スマートシティへの理解度が高まることを成果とします。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	参加者がスマートシティの全体像を理解してもらうため、パネルディスカッションの中で難解な専門用語を使用せず、第一部で講演なされた発表内容を読みくたき、具体的な事例を交えながら参加者が理解しやすいようなパネルディスカッションの進行。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	初めてフォーラムを開催するにあたり、進行方法やパネルディスカッションの構成パネラーの組み合わせなどのアドバイスをいただき、地域住民のスマートシティを推進する機運を高めることができました。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	フォーラム参加者に「身近なスマートシティ技術」、「未来に向けたスマートシティ技術」に関する理解度が深まった。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容	今回のフォーラムの所期の目的を達成することは概ね出来たと認識している。今後の持ち越しはとなった内容は、地域課題を解消するにあたり実証から実装にいたるまでの地域の機運の高まり。	

(具体的にご記入ください)	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 実施したアンケートでは、支援いただいた第2部のパネルディスカッションについては「とても参考になった」が57.7%・「少し参考になった」が42.3%、本フォーラムの理解度については「よく理解できた」が60.0%、「なんとなく理解できた」が40.0%の回答があった。 フォーラムの目的であるスマートシティに対する住民理解を高め、推進に向けての機運を高めることができた。
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい ②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	地域課題を解消するにあたり、地域が主体とまちづくりを進めるためのAI、IoT等の技術を活用、実装

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

